



日監査第37号

令和7年(2025年)10月16日

日光市議会議長 齋藤文明様

日光市監査委員 柴田 明

日光市監査委員 佐藤 裕子

日光市監査委員 荒川 礼子

(公印省略)

令和7年度定例監査の結果について(提出)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定例監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

記

- 1 監査の対象 総務課・人事課・財政課・税務課
- 2 監査の期間 令和7年9月9日～令和7年9月24日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

令和7年度 定例 監査 結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

3 監査の対象

総務課

4 監査の期間

令和7年9月9日～令和7年9月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

（1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

（2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

8 意見及び要望

（1）地区防災計画の策定について、令和7年度末の策定目標数に対し、大きく下回ることが予想されるが、今後も、計画の重要性を自治会等に伝えるとともに、関係課との一層の連携や防災士への積極的な参加を求め、より多くの計画査定に向けて取り組まれない。

令和7年度 定例 監査結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

3 監査の対象

人事課

4 監査の期間

令和7年9月9日～令和7年9月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

（1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

（2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

8 意見及び要望

（1）会計年度任用職員に関する出退勤や休暇の管理について、職種により勤務時間等が多様化しており、各課等において適正な管理が難しい状況が見受けられる。そのため、管理用システムの導入や関係書類の簡素化など、各課等がより適切且つ容易に管理できるよう今後検討されたい。

令和7年度 定例 監査 結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

3 監査の対象

財政課

4 監査の期間

令和7年9月9日～令和7年9月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

（1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

（2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

8 意見及び要望

なし

令和7年度 定例 監査 結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

3 監査の対象

税務課

4 監査の期間

令和7年9月9日～令和7年9月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

（1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

（2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

8 意見及び要望

（1）市税の納税等について電子化に取り組んでいるが、更なる利便性向上のため、各種手続きや税に関する情報をより分かりやすく市民に周知するとともに、高齢者の利用促進にも配慮した取り組みについて今後検討されたい。



日監査第40号

令和7年(2025年)10月30日

日光市議会議長 齋藤文明様

日光市監査委員 柴田 明

日光市監査委員 佐藤 裕子

日光市監査委員 荒川 礼子

(公印省略)

令和7年度定例監査及び財政援助団体等監査の結果について(提出)

地方自治法第199条第4項及び第7項の規定に基づき、定例監査及び財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

記

- 1 監査の対象 藤原行政センター(定例監査)
鬼怒川・川治温泉観光開発株式会社(財政援助団体等監査)
- 2 監査の期間 令和7年10月10日～令和7年10月24日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

令和7年度 定例 監査 結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

3 監査の対象

藤原行政センター

4 監査の期間

令和7年10月10日～令和7年10月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は所長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

（1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

（2）指摘事項

（ア）会計年度任用職員の振替代休の取り扱いについて、半日（4時間）に満たないにもかかわらず振替代休としているものが見受けられた。

8 意見及び要望

なし

令和7年度 財政援助団体等監査結果

1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定による財政援助団体等監査

3 監査の対象

鬼怒川・川治温泉観光開発株式会社

4 監査の期間

令和7年10月10日～令和7年10月24日

5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は総務部長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

7 監査の結果

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

8 意見及び要望

なし